

## はじめに

### （本ガイドについて）

本ガイドでは、防災に取り組まれる企業等が、取組を推進する際に参考となる知識や考え方、具体的な行動をお示ししています。大規模災害に備えている企業が多数派になっていますが、まだ取り組めていない企業や組織の責任者の方で、どうすればよいかお困りの方はぜひご活用ください。

### （多発する大規模災害）

近年、日本全国において、大雨や台風により、甚大な風水害が毎年発生しています。また、地震も多発していて、令和4年の1年間で、最大震度5弱以上の地震が日本国内で15件発生しました。さらに、南海トラフ巨大地震は、今後40年以内に約90%の確率と予測されています。大規模災害はいつ何時発生するとも限りません。また、短い間に複数の大規模災害が発生する可能性もあります。

### （防災は企業価値を高める）

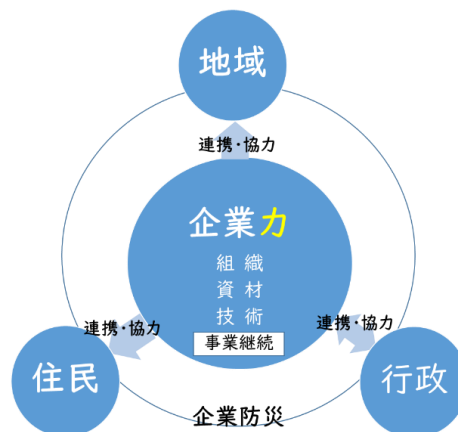
企業等は、組織力、資材力、技術力といった点で、防災に関して素晴らしいポテンシャルを持っています。自社の財産である従業員等や施設、商品等を守ることに加えて、顧客の安全確保、地域の一員としての被害の軽減及び災害復旧・復興への貢献が社会から求められています。その持てる力を地域防災力にぜひ活かしてください。防災を経営課題の一つとして捉えて取り組んでいただくことで、企業等にとっても自社の価値を向上できる可能性もあります<sup>1</sup>。

### （できることから）

完璧なものを目指して一度に全てを実践する必要はありません。今すぐできる取組や興味を惹かれた取組から始めてください。

### （後悔のないように）

被災した際に「もっと早く取組んでおけばよかった」という後悔のないように、自社が直面する災害のリスクと照らし合わせて、優先順位を定めて取り組んでください。



<sup>1</sup> 鈴木貴大(2020) (参考リスト2番)